

あってみよう――こんなことが

んな役割を集たすべきかを配し

は響う。金谷のある人だけか

機に出ている人も、 聞いている人たちらパネル影 ての立場があること オヤジにはオヤジとし

『今の婦人会は古の婦人会と

地としおうる主席所のあつまり

で本当にしっかりした話しあい

口火を切ろう 父親こそ話

しあ

Ø

のテーマでおこなったパネル前 が続けられたが一家庭と交親

焼っていた婦人会は、もり首 一音学や婦人の声はモットモだ

オヤジは分らずやだと

ている問題はようしたに解決

できるのかというととを一生

の「現在的」などなど、思子

『転作よく登る。 だがオヤジ

分チカイがあろう。

オヤクは確かに出る機会が少

でけない。

えてしまった。私たちの用っ

種符ということを知るうとし 一者いモンは行分の好きなこ

達していないから、いや金の また本当の気持ちが行さんに 多人は着別へきたで、

ない。出ていてはクラシが厳一〇大人になるにしたがって若い

くきの夢を失り傾向がある。

また家庭の明明化に、父親はこ

たちで地域の課題を出して考え

素婦人の方からに うな表えをもって欲しい ももっと動演して聞いたい。

古づくりの方針につ 節金がお こだわれ

もっと書い者の気がを知るよ いんだ。オマジさんだちから 発言選を試らはな 考で、など、口軽の多

欲に

という気持で、私たを見て もっと優かいほど言くてやる 庭にされたりしてしまう。 て、切角の真剣さも起って馬

いて話を開き、見

社教のページ

民観主催で、壮年的とになるが、中央公

に置っている。

現実の食いちがいとかいわれ

もろ二十月も前のこ

目

期

見

(2

努

力

くる病、股関節 脱

乳児検診、クル病検診実施計画表(春期)

十日町市役所

|に行き段期用経済を請求してそ||投票を行う。この投票はそこの。

の無いが後ずる。田能を記念す

乳児期の発育は人生を支配する動機が多く、健康だと思うかちやんでも乳児検診は是 非受ける必要があります。その知道教念の日程は次のとありでありますが、実施方法 は一般的な撮影の外に岩栗段脱とくる雨を発見するためレントゲン撮影を行います。

先天股脱とは「ことの養性とあくと。 行動作が覚えるない 継郎の変形、跛行者がする、 連歩きなすると疲れ易い、歩

以上のような身体的障害が伴う「先天成形は早期発見が肝暑であ といい理的劣態感となって社会一のが最も理想であり、早期到了 って生活間もない頃に発見する 邪なものです。 に実施した記念政権によります と別数の数字が示す通り相当高

| する場合を表するでは、二十八年 によって早期治療でつくに安く 112

間分離 類 要 音頭が完全に脱れているもの 1.5 ずれがいるもの 1.5 ずれがいるもの 1.5 増かれているもの 5.4 地が水を乗り出来 5.4 ものものものは、1. 地が水を乗ります。 天板脱 先天連取日 日養形成不 **日養**形成不 計 ↑ 人 D欠に提さらっつ。 ・ 大 D欠に提さらっつ。 ä, 検 期に対えたかっている赤ちゃ て発育が阻害され、甚だしいの」年前は「汗息のタル杤検食でし んでもが見棚と大きしたがっ

条件となる。歩き始めてからだ。しまちのがくる詞であります。「いただ言意す。午前は「汁泡の る機分があります。 か他女の障害になってあらわれく、成人になってからる機様と と経費や日数がかかるだけでな | 1三 三年度の実施成権 更多 異状者 集別表 元 ② 四 九三名 心九名

しかも完善に治療するので絶法。はセムシとかワッコだとなって、ノトゲン最影科金を二十四持条 タル病先子股胎をあわせて設勢

す。料金を八つ円に参いただき 秀 第のレン・ゲン概念をいたしま

應來收得源於作者以所屬松宗 区の区域外で職務文は資格に従 中であるような場 (2) やむを得ない用 務又は事故のため 滞在中であるよう 市外に旅行中又は

仓

な場合。

選挙人自身で過酸中田取り者を、の上持は農業の存在。分多の典 分の要数は適互体管のもとでは りますが、特に大能薬項御茶知 ことになく、経時度化をジナ て三年で欧洲東の後ょうる 一と一戸では大丈夫になってお

授献して、各地区でと名の場所

とよべ

性悪

イオノとホー

(オリドール・マラソン乳膏」

A

明選 明

7

山地,沿着新山村大学三世。 の記聞者

店所出の占町村長の旅行先、滞 この場合の機器主文に定の代理し場合の指定的院、南立探察所、 下行大学學の天飛地(銀 程施展内では北雲山県の谷村

いる回もあるようだすが、大部

監禁者である場合の三つがあり、マラソン・ホリトール粉類でも ●万内である。後の市外である 不在投票のやり方 この場合は薬粉主交は市町村長一度の販売使用等の支除となって

大鍋地区の上海 | 19 子迎 | 月 | 十三 午前 中海 | 東巡地区の上海 | 19 子迎 | 月 | 十三 午前 中海 | 19 子迎 | 月 | 十三 午前 | 中海 | 19 子迎 | 月 | 十三 午前 | 中海 | 19 子迎 | 月 | 十三 中海 | 19 子迎 | 月 | 十三 中海 | 19 子迎 | 月 | 19 子迎 | 19 子迎 | 月 | 19 子迎 | 19 子 | 10次に提出もいわれ、優の観音 | 異次者の少ないのは音原逆識が 高いというわけです。 - くる扨は本際の風土焼ともいわ | 在地の正町村長の証明書。 ナバーセントとなっていまか **金工**児俠疹炎時間要 | 原東重勝 | 本学 | ※ | 所大智田銀子 | 六個金地区 **野飛一公安 地世紀** {3 め歩くことが著し 不具或はお産のた 又は監獄或は少年 く困難である場合 病気、負傷、妊娠 稲荷町一、一、さる 加た金製 東遊 「の市町村の指承に従ってそこでし 「歴治の経験に終行で、経 ある対象をそのまく提示し、モ 対流・不住者投験証を責任中と された投票用紙・不在着数採用の交流を設置用紙の繋が書、前間間ものかなぎのましょう。 盆地の市町村役場に行って動送 S類を入び進かに花行気をは第一指がに従って引気の必ず発験し呼びて、共にはけましあってきた。だします。今の子ともたちが大 指因れて一人に影響しますか を旅付して郵塔で投解用紙等の一三、指定病院等でや 港代中の方は当該事法の証明**書**と無効になります。 請求を当市の選挙管理を見会会 二、市外でやる場合 川常十日町地区活役所。

·

||安好ちの心の中には驚く無意の 人とかわった月の一つに、「考

行きだい。そして西った機の助

は多とが、皆には一した

用意してあります。

荒波だぞ!!」

世の中へ出ると

くなったどもだと思います。

えること」を挙びとった音が多

曹の用な活動が、出版に

持越農 保存 と薬 0

院に収容中である

ような場合

→ したが、場合に重 り相当なを確保しま が生命体の整備 早期環保の機能とよ 次元は**一届**生産の増 本年度展演の概念 し、路線を密ですること、 一、保存方法 効

運者が少年院長の批が青。

|| 別に定められた 思言場の監察点、心可能能の管 この場合は受験、増料を能、

農家の方へ

一配と複雑に使用機量を当じ、 不満任演量が例年12% で多い 3、本地に欠ったものでも、 2、影像した場所に保存すると さけること。出来れば使の

について種々騒割を持ち、来年 難とこれらの持続機構の効果 果持続時間(適 人らぬ場所であること。 二、主要農薬の効 に保存する。 土用に宣棄おくことは絶対に を置の低い所で度射目光の

流できるず、

7各種美前 2、飘煌粉 1、大概影响 正保管の場合) 五三

卒業する生徒と話しあって

「オノのエにするのだから技能間の単核生活には伝わがたいは、「番頭の会社も癒しているかど」る。はけしい性格、大気など言 一人の男が森の中にきて木に回ているのではなかろうか。 門が借しいような気持ちで生活し、ある女子生徒は次のような感激。この生徒がどんな生態をたえる 震性は一時間よれなの過ぎるの になってはいない。破事する、 の生態を持く知っているだけ、それかよしのではべるようで、 卒 じなげていて "巧みざん" と城さ に締あれた行名。だが一人々々 怨順の旅人が一口々々その味 | まなよの場合の状況に応じて切 う。私達教師は五十数名の未来 また人く際に過ぎ去った。三年「何もおちた。私は第一番最も第一度いがというの得ちにおそわれ を出している。「戴藤は験に一 だろうか。 もうさじぞれだいれ

てでだせられたことなど……。の会社のからみあい(試験の順)だが私は生徒の次のような言 が足をとったり、複種をサポットスした。位一次試験と第二番選 ないず、身体の狙い子等……。 た意味質にの物をもじったよう

全する人間でありたい。 ではあるが… も思いととをする一個の人間で でわたしは自分にもよいこと

お元気で 卒業生のみ なさん

がありあわれいの前に自父自身 び出っていられない。ないもな

だといって、その歴に指摘されたのに。気があわないからいや

記述にあれば何も近しなが、

てに投票して自分で送りかえず

る場合

てきます。心質しなければなら 減費で当市に帰属で送り帰され

ないことは漢字地のほ所でかっ

用物間・人生的経験的研告を一」れます。この情味により投票用画表でを分であげているっしゃっ |改造やに投票用紙・不生者投票| 良き、家良長苑代揮請求してく言う。しゃった売生方や、この日 ん。智の如く、唯にもぐって本 (付けると場合の運送管理委員長) 出ることが是が当時継続管理委員けられれて、へ活力なさってい、と便外命かなものかも知れませ **規模的となする。この誘致を受し入影、ス所中の方はその長に申問わらです。ことに本義生をうってすが、そのほに沈んでしまう** 「転事を非悪しますからその長の時た父母のみなさん。そして共にとおっしゃったととはをおもい を重要した。まいらしかよっちしれません。ある先生が、「世 教室の窓の光があからくなる いろな意味があたえられるのか うに、とうした気勢が適いてく、の中の液体、ちょっと見れ模様、大人の人権関係に対してくなら 心をさぐりたいく思います。」 はないのだ。 ではならか。したし優美は不安 にも生徒の気持ちがらかどえる ないと思われるほどのとだわり と云っている。幼いとはいえ のがまんをつけなければ一 におしださがれているだけで 「新しい職機で併開を作って

『来たころげも、それなし、うけ、彼らの教科さを含いていただい いることもたちにとってはいる。たものをのせきせて頂きます。 と、むかしがちょくいわれて、徒とのほなしあいを通じての、 今回は十日町中学の板構造大光 然におもがいして、水炭する生 サイクリングにいこう。 友が活しい。親母になって母談 を構物的に切り知いて生き扱う ……」と言えている。と、不安 してなる生態などに 「小配がある時に対対に来る

うとする決敵もうかどきると思

う。 一方 高校受験生はど んなであろうか

に眩魎を求めても無駄である。 が人生のわかれ道になる数ほし ドングリのかいくらて、一点気 たまな場合にのぞんでいる生徒 一部の口信うな生活を除けば

引きてんの特果、おうた兵族の はない。一番医のころ、環境な 持ち是理解していたメハで協力 るばかり、父母の方にもこの気 を出すやってくれることを祈 たどひたずの日分の最上の実力 わからまる。 激素と思う。 西郷に入られに して下さることをお願いする外 型火歩学学が終った風

後重や数国に新望する。西郷の中 過ぎたった過去への復復とい

をくみとっていたどきたいと思 に会災を求めて果りつ若々しら

ありたい。未来があるというと

61

医疾患と、それものの一つと ているもので、技体不自由の起 **生れる前に、ちもの関節が脱れ**

ないのでとんで歩くようになる

もがって赤ちゃんは哺みを感じ」と覚問に精神的な情報がつきま まで知らずにいるのが通常であ一生語の上に著しい漢書となりま

志願受付・・・・3月1日 ~4月15日 年 か・・・・18 オ ~ 25 才 未 満 試 験・・・・4月下旬 ~5月上旬 入 等・・・・7月から 寺 遇・・・2 月 夢 陸 空 勿給約 6,200円 管(低)内居住他に衣食支給 (詳細は市受所又は日産薬地方運栓部へおいて下さい)

不

在

投票

 ϕ

ď

0

方

りな場合。 に従事中であるよ 滞在中又は散務業 地域に居住中或は

懸撃人に選挙の当日投票がに行っ で投票することのできないつ

言の止むを得ない事止があるも のは、その事由の証明書を持っ

務又は業務に従事一を認め代理人の指指者。 市外において職 質、症、姿所、るだれ との場合の職務技務に係る質公 らに増するもののが(薬疹土)

うな家庭が多いのだ。 そのともらにも出われないよってうして もオカアも出て勉強されるが、れた。 生活に余裕のある人は、尊主などと、いくつかの反音が出る で自みたいに、いるいろので

お互いのつながりがな お互にナントカカントカラ かつたからだというこ いるとは振うんだがねまし でもそういう言い方ばかりを、嫌の人が寄って無男を交換する いろく、話しているうちに、 していられない社会になって のはとてもよいことだ。 ジをの日火薬のろう。何と いってもオヤシの斑疹が先後 に出て、自分だちの表表を遺 これから野蛇でころいろ機会 それに家庭の話しあいはオヤ

投票日は3月22日

今回の選挙は私た一巻がたをするのかしら。横は

るい政治 挙

te !!

学であり、深た地方自治

一い」と教えました。 いせず、まっすぐに歩きなる

一ポクだって行機よく歩きた

金銭なられる人に私だちの漬い 挙である訳です。 安心して市政 をするめるため、最も重要な趣 ちの最も身近な選

一要を扱じたいものです。

公司選挙がいつも着板が注

ので、お母さんガニは手本名示 その歩きかたを見せてくれるば

ちは驚いて、

「あゝ情けない、なんという四漢の思い出た過去の楽しかった」

から離れ出す当になると、生徒、まった。

生活になけられるとは時に、不一位の希望がはけしい採用試験の

出来るだけはい所へという無

ぶクももちょるよ」というます いんだけど、それはおはさんが

の枚を、オノのモにつけると間 やりました。するとその男はそ

もなく、秦の中の木を片っぱ

ということだった。「しかし」〇あくまで、別であるというに たちの将来的な考え方には大の家の経済はモチロン大切だ。 あっ女の気持を禁してやらぬあから、女の立権を眺めてい 〇百分が若かったときの気持だ る。 もで、今の青年を解析してい しかし家庭はそれだけのもの という情びになった。 んで研究する関度をとろう ていないで、自分の方から進 ムズカシイ顔をしてデンとし ととに指い学生は様や姑やこ 目がある。 ともや大人たちの間を行ぶな

お互い間でのつながりがなかっ

たらく おくきにらげ

しか見えない、お互いが知りあ

3月12日(木)

イソップ物語

お母さんガニがアガニに向っ

一に、正しい選挙をしたいもので

選挙にいたしましょう。 母ガニと子ガニ れます。子供に笑われない。う

終るとどのないよう、私だちの たがいに見心に恥じないで派な 宣称と正しい判断によって、お 真すぐにい意味せんので、子ガ そうとなきだすと、どうしても

あなたがたの選挙も、子供だちした。なんでもないと思って、 三は腹をかゝ見て僕いました。 ばいをすると、子供だちに笑わ | まだ好を出したばかりの民主攻心の世界』のまわりくねった協務 が見ています。質以や情寒の横一義地や人情で一系を投すると、 オレたちはパカだろう」

といって喋いたがあどの祭び即安な来学。にむかって埋滅な反う下で、その心情の異様からな

るばかりでなく、国民生活の大師のが彼等の内心であるう。成長 |治の若木を無管に自分の手を切引さに、 人知れずおの いている

言うなしにぶつかってくる。大人 『応をよびおこしている。いやお すられていたことがわかる。

つた女子生徒は ある工場にきま 、炭酸してから丁濃の八建さ

というととをである。 人類で書きたい。」(生三名) と差徴に持ち続いている一個の